

魚の城下町

みんなが主役のまち

町ホムページ

公式Facebook

公式Instagram

公式LINE



NO.315

2022

11



3年ぶりの開催！秋鮭セリ市 ～シヤケサミツト2022 in 羅臼～

今月の主な話題

☑ 財政健全化計画

～持続可能な財政構造構築に向けて～

☑ 1日防災学校が実施されました！

2
4

財政健全化計画策定職員ワーキンググループ発足 持続可能な財政構造構築に向けて

羅臼町の財政状況

当町の財政状況は、基幹産業である漁業の低迷や、新型コロナウイルスの影響による商工業、観光業の先行きの不安、見える形で加速する人口減少の影響を受け、町税収入や交付税に減収が続いています。一方、公共施設の長寿命化や少子高齢化に対応した社会保障、大規模自然災害等へ万全を期して備える必要があります。

この間、知床未来中学校の建設や町道整備などの大型事業の増加に伴い、地方債現在高（借入金総額）は増加傾向となっておりますが、交付税措置率の高い有利な起債の活用徹底や、地域力を活かした歳入確保対策として、毎年約4億円のおふるさと納税を獲得するなど、「歳出の抑制と歳入の増加」、「最小経費で最大効果」を目指し懸命な財政運営に取り組んでまいりました。

その結果、当町の財政状況を示す指標である「実質赤字比率」や「連結実質赤字比率」等の財政指標は良好な数値を保っています。

引き続き、新型コロナウイルスやロシア・ウクライナ情勢の影響等による、原油価格・物価高騰の状況から、経常的な経費の増加が予想され、引き続き厳しい財源確保が迫られますが、正確な現状分析と将来ビジョンを描きながら時代に対応した財政運営が求められています。

参考1 令和3年度決算に基づく財政健全化指標について (単位：%)

健全化判断比率	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準	用語説明
①実質赤字比率	-	15.00	20.00	一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
②連結実質赤字比率	-	20.00	30.00	全ての会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
③実質公債費比率	7.8	25.0	35.0	一般会計等が負担する町債などの返済負担額の標準財政規模に対する比率
④将来負担比率	-	350.0	-	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
標準財政規模	2,940	-	-	標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもの

- 当町は、全会計黒字決算であったため、「実質赤字比率」及び「連結実質赤字比率」については、算定されません。
- 実質公債費比率については、7.8%で、前年度同様の比率となっています。
- 将来負担比率については、将来負担額を充当可能財源等が上回ったため、比率は算定されません。

一丸となって難局を乗り越える 羅臼町財政健全化計画の策定

当町では、身の丈に合った持続可能な行政運営を図るため、健全な財政運営と強固な財政基盤の確立、そして、町の強みを最大限に引き出した独自の財政構造の構築を目指し、これからのふるさと羅臼を創る財政的な指針として「羅臼町財政健全化計画」の策定準備を進めています。

用語解説

【財政健全化とは】
国や地方公共団体などの公的機関が、歳入と歳出の差である財政収支を改善し、借金を削減すること。

抜本的な改革に向けた職員ワーキンググループの設置

9月に設置された職員ワーキンググループは、これまでにない複合的かつ横断的な視点での方策の検討や財政状況の分析、職員のスキルアップに取り組むため、メンバーに任命された役場内の若手職員8名と財政担当により構成されています。

(ワーキンググループで検討される主な内容)

- ① 財政構造の構築に向けたビジョン共有と分析の実施
- ② 歳出の抑制に向けた方策の検討
- ③ 積極的な財源確保に向けた方策の検討
- ④ 民間活力や最先端技術の導入、官民連携を活かした財政運営体制の模索
- ⑤ 持続可能な財政構造構築に向けた職員としてスキルアップ

日頃はそれぞれの課で違う業務に取り組む職員が、10年、20年先の羅臼町のあるべき姿を思い描き、課題解決に向けた取り組みを開始しています。



あの時があるから今がある

ワーキンググループで最初に始めたのが、「昔を知る」取り組みです。

平成10年度から12年度までの3年間の行財政改革実践期間や、21年前にも取り組んだ羅臼町財政健全化計画プロジェクトの内容、平成16年度の中標津町との合併破断後に策定した羅臼町自立プランなど、行政はもろろんのこと、町民の皆様と乗り越えてきたこれまでの難局についての振り返りを改革に向けた第一歩としました。

当時は、病院の不良債務の解消、各種使用料の値上げ、職員の定数管理や事業の見直し等の抑制の動きと、羅臼漁協衛生管理型漁港の整備や海洋深層水事業の推進、体験型プログラムや環境教育ガイド養成などの重点施策を着実に取り組み、財政再建と地域再生を实践してきました。これまでの歴史から多くの気づきを得て、具体的な方策検討を開始しました。

ある日のワーキンググループ・・・これまで通りではダメ

この日は「積極的な財源確保」をテーマに方策の検討を行いました。

前段の振り返りから、「これまで通りではダメ」という前向きな視点により、他自治体での取り組みを参考にした宿泊税やフィッシング税等の法定外税（条例により自治体が定めることのできる地方税）の導入や既存の公共施設を加工施設やワーキングスペースなどに多様化することによる新たな使用料の確保を図るなど納税におけるPR方法など、若手職員ならではの創造性溢れるアイデアが出されました。

現在は、町の計画や方針との整合性の整理やコスト算定などに取り組みながら、羅臼町財政健全化計画への反映作業に取り組んでいます。



ワーキンググループの様子

今後は、デジタル化などが急激に発達する今だからこそ取り組める「歳出の抑制」や、「先進的な技術導入」、これまでも、これからも当町の強みである羅臼ならではの「民間活力の導入」など、持続可能な財政構造の構築に向けて、「最小経費で最大効果」を求めながら、羅臼町の未来に向けた検討協議を重ねていきます。

持続可能な財政構造の構築に向けた担当の思い

税務財政課長 対馬 憲仁（59歳）

41年の職員生活で財政担当は通算10年余。思えば、いつも町財政のことを考えながら仕事をしていた感じがする。

「最小の経費で最大の効果」いろいろな場面でこの考え方を学ばせて頂いた。

職員として自分に残された時間はあとわずか1年半。案外短い。そのあいだで、頼りがいのある部下にしっかり受け継いでいきたい。「財政研修会、財政健全化計画、職員WG、メルマガ・・・」そして、職員みんなに町財政のことを考えてもらえるようにしていきたい。

それが持続可能な財政構造の構築につながるものと信じている。

税務財政課 財政担当係長 坂本 勇介（34歳）

平成19年の入庁から16年。いつも心の片隅に置き続けた2つのポリシーがある。

「あれが、これを勇氣を持って決断する」「常に想像し、行動へと変えていく」

（一社）知床羅臼町観光協会への派遣や官民連携による地域活性化事業、地域の人達と共に実践してきた団体活動などを通じ、多くの場面で特別な経験と学びを得させていた

諸先輩達から受け継ぐ2つのポリシーと、これまでの職員人生で培ってきたすべてを、重要課題である持続可能な財政構造の構築に向けて注力していきたい。

耳を傾け、共に悩み、泥臭く答えを見つめることを忘れず、なによりも「あの時を乗り越えてくれたから今がある」ことを心に置き全力で職務に励みたい。

税務財政課 財政担当主事 平藤 亮（29歳）

現在の羅臼町の財政状況は、一番厳しい財政状況だった時期と比べ改善されている。病院経営の多額の不良債務など多くの課題をクリアしてきた努力があるからこそこの状況である。

町の経済状況を念めずべてが好転をしている訳ではなく、気を抜けば「いつかまた厳しい時代」が襲ってくるかもしれません。

「羅臼町」という名を残していきたい。「その一心で、羅臼町の財政運営の一端を担ってきたい。」



大きな波として迫る難局を全力で乗り越えていくため、これからも町民の皆様が笑顔で羅臼に暮らしているよう、私たちは全力で財政運営に取り組みます。

1日防災学校が実施されました!!



一日防災学校とは、学校の授業の中に防災の要素を取り入れ、児童生徒が防災知識を学び、災害時の「生きる力」を育むため北海道が推進している取り組みです。今年9月には春松幼稚園、羅臼幼稚園、春松小学校、羅臼小学校、知床未来中学校でこの取り組みが行われ、防災に関する知識を学びました。

春松幼稚園では、全クラスでの地震に伴う火災を想定した避難訓練の他、クラス別の座学、消防職員の指導の下で消火器を用いて火を消す訓練や、役場職員と共に新聞スリッパの作成、段ボールベッドの組み立てを行いました。どの園児も、避難時は真剣に、体を動かしながらの学習では楽しそうな表情で積極的に参加していました。



避難訓練



消火訓練



特殊車両見学 (消防車、救急車)

羅臼幼稚園では、「防災ダック」というカードゲームで災害や日常の危険から身を守るための学習を行ったほか、グラウンドへの避難訓練を行いました。なお、4月には消防職員から災害の危険性や身の守り方について教わり、年間を通して防災意識を高める取り組みを行いました。



避難訓練



消防職員による防災学習



特殊車両見学

春松小学校では、陸上自衛隊釧路駐屯地、(株)ドコモCS北海道帯広支店、KDDI(株)北海道総支社、羅臼消防署にご協力いただき、災害時に活躍する特殊車両を展示し、3・4年生が見学を行いました。車両の解説を聞いて実際に乗車したり、災害時に使えるドローンの飛行を見学する事ができ、児童たちはとても楽しみながら学習した様子でした。

他学年では、カルタを使って災害について学ぶほか、学校にある防災備蓄品について学んだり、段ボールベッド、避難用テントの組み立てを実際に行いました。別の日には、北海道教育大釧路校の教授と生徒による津波についての学習も行われました。



KDDIの特殊車両の見学



ドコモの特殊車両の見学



段ボールベッドの組み立て

羅臼小学校では、陸上自衛隊釧路駐屯地、自衛隊帯広地方協力本部中標津地域事務所、中標津警察署、羅臼消防署にご協力いただき、災害時に活躍する特殊車両を展示し、2・3・4年生が見学を行いました。それぞれの特殊車両の説明を受け、実際に放送機材を使ってみるなど、児童たちは緊張した表情を浮かべながらも貴重な体験をしていました。

校舎内では役場職員による座学が行われ、自分のタブレットを使用して羅臼町防災ハザードマップをインターネットで表示し、自分の住む場所は災害時どんな危険があるかを確認したほか、学校にある防災備蓄品について学びました。別の日には、春松小学校同様、北海道教育大釧路校の教授と生徒による津波についての学習も行われました。



警察の特殊車両の見学



自衛隊の特殊車両の見学



座学の様子

今回の1日防災学校での学習を踏まえ、6年生が班ごとに学んだことをまとめました。

左記のQRコードを読み取って、ぜひご覧ください。



1班



2班



3班



4班

知床未来中学校では、令和4年度「北海道実践的安全教育モデル構築事業」の一環として、避難所開設訓練を実施しました。この訓練は道内の中学校でも実施事例が少なく、先進的な取り組みだったようです。事前学習として、根室

振興局地域政策課職員の指導の下「Doはぐ」を用いて避難所開設のシミュレーションを行い、後日、実際に学校の体育館に避難所を開設し、地域の方を避難者として迎え入れるという大規模な訓練となりました。

訓練本番は、全学年が防災講話、段ボールベッドと避難用テントの組み立て、消火訓練を体験し、最後に各学年で役割分担をして、避難所開設訓練に臨みました。訓練では、実際に保護者の方や栄町高台に住まわれている方々が避難所を訪れ、案内役の生徒と校舎内で待機している生徒が連携して誘導していました。生徒たちは、事前に学んだ事をしっかりと活かし、迅速に役割を果たしていました。

※「Doはぐ」とは、真冬に直下型地震が発生し、電気等が使えないという想定に沿って、250枚のカードで示されたさまざまな条件をグループワークで解決していく「防災教育カードゲーム」です。



Doはぐを用いたグループワーク



避難所開設訓練の防災食配布コーナー

令和4年度羅臼町総合防災訓練は悪天候のため中止といたしました

今年度、5年ぶりの開催を予定していた羅臼町総合防災訓練は、当日の強風により開催を断念いたしました。

次年度以降も開催を計画して参りますので、普段見られない訓練風景の見学や、災害への備えの参考にぜひご来場ください。

長年の功績をたたえて

令和4年度 羅臼町表彰式

11月10日（木）に羅臼町商工会において「羅臼町表彰式」が行われました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献をされた方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。

なお受賞者は次の方々です。

(順不同・敬称略)

❖ 貢 献 賞 ❖

■社会貢献賞

- (社会事業) 芦崎 恵美子
- (社会事業) 中谷 善子
- (身体障害者自立更生) 大山 宏
- (住民組織活動) 四十物 忠晴
- (住民組織活動) 田中 良
- (住民組織活動) 西川 敏文
- (住民組織活動) 西山 修次

■教育文化貢献賞

- (教 育) 平原 英雄
- (体 育) 村椿 洋輔

■善 行 賞

- (善 行) 西條 勇二郎
- (善 行) 新濱 正子
- (善 行) 濱屋 松美



令和4年度

「税に関する作品」表彰式

羅臼町と根室税務署合同による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が令和4年11月14日（月）に開催されました。「税に関する作品」の募集は、租税教育の一環として次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）や国税庁及び関係団体の主催により実施されているもので、羅臼町内からは昨年を上回る総数78名の応募があり、主催団体ごとにそれぞれ厳正な審査を経て次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。各入賞者は次のとおりです。おめでとうございます。また、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。

なお、入賞作品につきましては、11月29日（火）～12月4日（日）まで、らうすぽ1階において作品展示を行いますので、どうぞご来場ください。

羅臼町(羅臼町租税教育推進協議会)主催分

<羅臼町「中学生の税に関する作文」>

応募総数35名(知床未来中学校1年生)

最優秀賞…	<small>すがわら</small> 菅原	<small>なつき</small> 菜月さん		
優 秀 賞…	<small>いたくら</small> 板倉	<small>ゆうい</small> 悠倭さん、	<small>せきぐち</small> 関口	<small>はん な</small> 絆菜さん
佳 作…	<small>さと</small> 佐藤	<small>りお</small> 凛和さん、	<small>ながおか</small> 長岡	<small>み い な</small> 海唯菜さん

<羅臼町「高校生の税に関する作文」>

応募総数15名(羅臼高等学校1年生)

最優秀賞…	<small>やまざき</small> 山崎	<small>ひめか</small> 妃華さん		
優 秀 賞…	<small>かわばた</small> 川端	<small>ゆきな</small> 雪菜さん、	<small>ふくだ</small> 福田	<small>し ほ</small> 詩甫さん
佳 作…	<small>のち</small> 野地	<small>ゆな</small> 唯月さん、	<small>こばやし</small> 小林	<small>かいち</small> 快地さん



根室税務署所管分 (主催:税を考える週間推進協議会、全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)

<「小学生の税に関する書道」> 応募総数28名

羅 臼 町 長 賞…	<small>しもとちたな</small> 下柝棚	<small>れん</small> 恋さん (羅小5年)
税を考える週間推進協議会特別賞…	<small>いじま</small> 飯島	<small>はのん</small> 絆温さん (春小4年)

<「中学生の税についての作文」> 応募総数35名

北海道税務関係団体連絡協議会会長賞…	<small>いたくら</small> 板倉	<small>ゆうい</small> 悠倭さん (知中3年)
根 室 税 務 署 長 賞…	<small>すがわら</small> 菅原	<small>なつき</small> 菜月さん (知中3年)

<「税に関する高校生の作文」> 応募総数15名

根 室 税 務 署 長 賞…	<small>やまざき</small> 山崎	<small>ひめか</small> 妃華さん (羅高1年)
----------------	------------------------	--------------------------------



税に関する作品展のご案内

- 期 間：令和4年11月29日（火）～12月4日（日）
- 時 間：午前9時00分～午後9時00分（4日は午後5時まで）
- 場 所：らうすぽ1階
- 展示内容：小学生の書道、中・高生の作文入賞作品

感染症に歯みがきは関係あるの？



インフルエンザなど感染症の予防は、「手洗い」「うがい」「マスクの着用」がすっかり定着していると思います。

それに加えて、「口の中を清潔にすること」が感染症の予防になります。

ウイルスの感染は、目・鼻・口からと言われています。その「口」の中の細菌が出すタンパク分解酵素は、感染症の原因のウイルスが粘膜細胞へ感染する助けをしてしまいます。

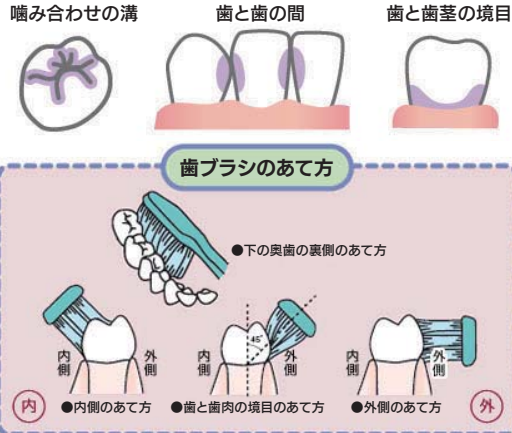
そのため、口の中を清潔にすることは、むし歯や歯周病だけではなく、感染症の予防にもなるのです。

口の中を清潔にするためには次の2つを心がけましょう。

①歯みがきをする

食後に歯みがきをすること、1日1回は時間をかけて汚れを取りきるようにすることが大切です。

特に「歯と歯の間」「歯と歯ぐきの境目」「溝の中」に汚れがたまりやすいため、丁寧にみがくことがポイントです。



力は入れず、歯ブラシは大きく動かさないようにしましょう。また、フロスや歯間ブラシも併せて使うと効果的です。

②歯科医院で定期健診をつける

歯石や普段みがき残してしまう所は、歯科医院でプロのクリーニングを1年に1回は受けましょう。これからインフルエンザなどの感染症が流行する季節ですので、ぜひ「口の中の清潔」を改めて意識して行ってみましょう。

保健福祉課 TEL 07-2161

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは 月~金 9:30~11:30まで
火・水・木は午後も開放!



先日おこなわれた、お祭りごっこの様子をご紹介します！くじや輪投げ、ヨーヨーつりをして楽しみましたよ。

♪ 12月・1月のありんこ情報 ♪

☆ありんこ広場 (0歳~3歳対象) ☆すくすく広場 (1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場 (2歳~3歳対象)

12月2日(金) すくすく広場	12月5日(月) ママの日♪	12月7日(水) ありんこ広場	12月9日(金) 絵本読み聞かせ
12月11日(日) パパの日	12月14日(水) クリスマス会	12月16日(金) 運動遊び	12月21日(水) ありんこ広場
12月23日(金) のびのび広場	12月28日(水) ありんこ広場	1月6日(金) すくすく広場	1月11日(水) ありんこ広場
1月13日(金) 絵本読み聞かせ	1月16日(月) ママの日♪	1月18日(水) ありんこ広場	1月25日(水) 英語で遊ぼう
1月27日(金) のびのび広場	1月30日(月) 計測		

* 12/11のパパの日の開放時間は通常開放と同じです。午後開放はありません。* クリスマス会は事前申込みが必要です。
* 12/16の運動遊びは2歳以上対象でらいず職員がおこなってくれます。1/25は社会教育課職員による英語で遊ぼうです。
* 毎週火・水・木曜日の13時~16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。

お問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

慢性腎臓病と透析について

今回は、木島所長より腎臓についてお話して頂きます。

木島所長より Vol.13

腎臓は老廃物を体外に捨てるために血液から尿を作る役割を果たしていますが、慢性腎臓病になり病状が進むと適切な尿を作ることができなくなります。すると、老廃物や塩分や水分が体にたまり、尿毒症という全身の内臓の不調が起ってしまいます。そうになると、透析という血液浄化療法か腎移植しか治療がありません。移植はまだあまり行われておらず、尿毒症になった末期の慢性腎臓病の方の多くは週3回4時間程度の血液透析を生涯続けなくてはなりません。腹膜透析という透析法がありますが、原則釧路市でしか受けられないため羅臼町の皆さんには敷居の高い方法です。

みなさんに知っておいていただきたいことは、腎臓に限った話ではないのですが、一度悪化した腎機能が回復することは急性の原因によるものを除けばほとんどないということです。だから腎臓をできるだけ長持ちさせることが大事なのですが、そのためには何が腎臓の命を縮めるのかを知らなければなりません。

腎臓の機能を悪くする原因の代表は高血圧です。腎臓の機能が下がってきた方は、そうでない方と比べて、より血圧を下げるのがすすめられており、そのために薬剤もいろいろ使いますが、やはり大事なのが塩分を控えることです。

糖尿病も慢性腎臓病になる原因の大きなものであり、血圧と血糖値をきちんと管理する治療が大事です。現在日本で透析治療が開始となる原因として最も多いのが糖尿病による慢性腎臓病となっています。

また、喫煙も動脈硬化を起こすことで腎臓に悪影響があるため、やはり禁煙がとても重要です。その他、バファリン、ロキソニン、ボルタレンといった解熱鎮痛薬も腎機能を悪化させることがわかっていて、とくに腎機能がすでに低下している方はこれらの解熱鎮痛薬を使わないことが大事です。整形外科や歯医者さんで処方されることが多いので、腎機能低下がある場合には、お医者さんに伝えて処方を受けてもらうことが重要です。

診療所では、糖尿病、腎臓病、高血圧等の病気で診療所かかりつけの患者様対象として、食事や煙草など、患者様の生活改善を図るべく、役場保健福祉課と連携しています。

診療所の透析室では、ベッド数及び透析装置を4台設けています。スタッフは透析専従士1名と看護師1名体制で行っています。皆様が安心して治療を受けられるように対応します。

診療所の透析室です



年末年始のお知らせ

今年度の年末年始休暇は12月30日～1月3日までとなっております。お薬切れのないように受診ください。よろしくお願いいたします。

予約・お問い合わせ：知床らうす国保診療所 TEL87-2116



来年1月

「第4回 うるとらうす!」を開催!

今回で4回目を迎える芸術文化鑑賞事業「うるとらうす!」。実行委員会のメンバーは羅臼高校生がメインとなり、7月に結成して以降、開催に向けて着々と準備を進めてきています。

今年の実行委員会は、活動テーマとして「成長」を掲げて活動しており、「うるとらうす!」の準備や運営だけでなく、今年9月に町内で行われた花火大会の警備ボランティアとして活躍するなど、地域に根差した活動を併せて行ってきています。

今年の「うるとらうす!」は、これまでと同様に音楽コンサートでの実施で準備を進めています。当日はぜひ会場まで足を運んでいただき、普段聞くことのできないプロのアーティストの上質な音楽はもちろん、コンサート運営に奔走する実行委員会メンバーの「成長」を感じていただければと思います。

事業名 第4回 うるとらうす!

日時 令和5年1月9日(月・祝)
17:30開演

場所 春松小学校体育館

※出演者やチケット代金などは決まり次第、ポスターやチラシ、または「うるとらうす!」のSNS等で随時情報発信いたしますので、そちらをご確認ください。

うるとらうす! SNSアカウント



Instagram



Facebook

↓うるとらうす! 実行委員会の様子





11月21・22日に子どもの
自律・親育ち応援チーム
『緒むすび』が主催となっ
て町内の学校などの施設で
講演会を開催しました。講
師には、NPO子どもとメ
ディア公式インストラクタ
ーの中谷通恵先生をお招き
しました。
小中学校では「子ども達の
メディア・コントロール」
に関する講演、子育て支援
センターでは「メディアに
頼らない育児」について、
実際に体を動かしながら講
演いただきました。

**緒むすび講演会
町内の小中学校で開催！**

緒むすび講演会開催！ 今こそ知りたいメディア・コントロール

**中谷先生の
オススメの本を紹介！**

今回の講演内では紹介さ
れませんでした。中谷先
生が皆さんに読んでほしい
という本を教えてください
ことができました。残念な
がら図書館には所蔵がない
本もありましたが、この機
会に購入を予定しています
ので、ぜひ一読ください。

**図書館が薦める
今こそ読みたい1冊**

今やスマホが日常生活に
入りこんでいる現状、そし
てタブレット端末の使用が
定着してきている学習環境
：メディアと上手に付き合
うことが現代を生きていく
うえで重要な課題といえま
す。そんな今こそ、読んで
ほしい本を紹介します。

中谷先生オススメ本



『こぎつねコンチ』/
中川李枝子・さく、
山脇百合子・え



『読書がたくまし
い脳をつくる』/
川島隆太 著



『子育て支援ひだまり
通信』/
高山静子 著



『ザガズー』/
クエンティン・ブレイク作、
谷川俊太郎 訳



『Q&Aでわかる ネット
依存とゲーム障害』/
樋口進 著



『七田式0〜6歳の週末右
脳あそび』著：七田 厚

●遊ばせるときは、ついついスマホやゲームに頼りがち。あんまり良くないのは分かっているけど…そんな保護者の方に。



●最新の研究が明らかになるスマホが人間に与える影響とは…？理解を深めて、上手に付き合う方法を知れる一冊。



『スマホ脳』著：アンデシュ・ハンセン 訳：久山葉子
●今やオンラインで誰とでもゲームが楽しめる時代。のめり込みすぎて、ゲームをしていないとイライラしている…そんなことはありませんか？ 取り上げるのではなく、抜け出す処方箋を伝えます。



『ゲーム依存からわが子を守る本』監修：花田照久・八木眞佐彦

冬季の雪害について

11月も終わりを迎え、これから本格的な冬が始まる時期となりました。今回は、冬季に発生する雪害について紹介したいと思います。

全国の雪による事故で最も死者数が多いのは、暴風雪や雪崩などではなく、実は除雪中の事故によるものがほとんどです。過去には年間で除雪中による死者数が雪による事故全体の約8割を占めた年もあります。

除雪中の事故にはどのようなものがあり、被害に遭わないようにするためにはどのような点に注意して除雪を行えばいいのでしょうか。

除雪中の事故はこんなケース・原因で起きています！

●屋根からの転落

雪下ろし中に屋根の上で足がスリップしたり、屋根の上の雪が滑り落ちてきて転落する事故

●屋根からの落雪

軒下で除雪中に落雪で埋まる、落雪が直撃する事故

●除雪機の事故

エンジンを止めずに、雪詰まりを取り除こうとして巻き込まれる事故

●除雪作業中に心筋梗塞などを発症

寒い屋外での重労働によって作業中に心肺停止などで倒れる事故



除雪事故に遭わないため ～除雪中の事故を防ぐためのポイント～

除雪中の事故の危険を理解し、安全な対策を講じることが事故を防ぎます。また、除雪作業に対する慣れや過信、油断が事故を招いています。除雪作業前に事故防止のポイントを確認しましょう。

●屋根からの転落による死者 41%

- 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴を着用しましょう！
- 命綱は使用前によく点検！
- スノーダンプは小回りのきくものを使いましょう！

●屋根からの落雪による死者 17%

- 新雪や晴れの日雪のゆるみに注意！
- 携帯電話を持ちましょう！
- 家族・隣近所に声をかけてから作業しましょう！

●除雪機に巻き込まれた死者 5%

- 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

●水路への転落による死者 10%

- 水路への雪捨ての最中滑らないように注意！

●屋根からの転落事故の32%は、はしごから

- はしごは必ず固定！
- はしごから屋根への移動時は特に注意！

●転落死者のうち51%が地面に強打

- 建物の周りに雪を残して雪降ろし！

●転落死者のうち60%が1階の屋根から

- 低い屋根でも油断しない！

●除雪作業中の発作による死者 8%

- 疲労時は作業しない！

命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、と nearby 近所にも声をかけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意。屋根の雪がゆるんでいる！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持っていく！

※死亡者数の比率は平成22年度調査(内閣府・国土交通省)による

総務課 防災担当 Tel87-2111

わたしたちが地域おこし協力隊です

「立石日記@らうす」

みなさん、冷気が一段と深まり冬の訪れを感じる今日この頃、お変わりなくお過ごしでしょうか。

先日通勤時にオジロ橋を渡っていたところ、目に留まる銅像がありました。「こんなところに銅像あったっけ?」と思ってよく見たら…なんと手すりの部分にシマフクロウが止まっていた!!とても驚き写真を撮る余裕はありませんでした(T_T)感動の瞬間を皆さんにもお見せしたかったと後悔です……

そんな誰かに共有したい素敵な写真(瞬間)を持っている人は少なくないのではないのでしょうか!

今年も「知床羅臼写真コンテスト2022」を実施しております!プロ・アマ、居住地は問いませんのでみなさんの応募お待ちしております\(^)/
(産業創生課地域おこし協力隊:立石)



「イベントに初参加」

10月末、地域おこし協力隊に任命後としては、初めてイベントに参加してきました!

目的は、ランチ札幌月寒で羅臼の特産品である羅臼昆布をPRすることです!

保育園児の発表会や特産品が当たる抽選会など見どころの多いイベントだけあって、多くのお客さんが来場していました。羅臼昆布をはじめ、だしや醤油などの加工品も販売し、お客さんは商品に興味津々。特に、昆布茶の試飲を行ったのですが、老若男女問わず口を揃えて「美味しい……!」、小さなお子さんが「美味しいから買ってもらう!」とお母さんを連れてきたりと大好評。寒い中、昆布茶を飲んで「美味しい〜」と温まる姿に私も嬉しく思いました。

羅臼町以外にも今金町、妹背牛町など他町も参加しており、展示物や商品などとても勉強になりました。今後も羅臼のPRに力を入れてがんばります!☆
(産業創生課地域おこし協力隊:新倉)



「関西人から見た知床・らうす」

もう11月ですか……1年が終わってしまいますね。今年中にやろうと思っていたあんなことやこんなこと、例えば、「羅臼岳に2回登ろう」とか「ワカサギ釣りに行こう」とか「スノーボードに3回は行こう」とか「本を10冊は読もう」とか……できていないことばかり。ですが、振り返ってみれば予想もしていなかった体験や出会いに溢れていました。

クジラの解体に行ったり、熊肉を食べたり、羅臼スキー場をソリで滑り降りたり、魚もなんとなく捌けるようになってきた気がする。(SNS運用を担当していますが、なかなか公式アカウントでは発信できないネタも多くて……笑)

この冬は私にとっては2度目の羅臼の冬になります。

去年はご近所さんに頼りっぱなしだったけれど、「今年はいっぱい雪かきする!羅臼の冬を初めて迎える友人を助けてあげたい!マイスノーシューを買う!」と意気込んでおります。

(企画振興課地域おこし協力隊:佐脇)



<羅臼ランゲージラボ> ~上手くなるのは英語だけじゃない!?

3月からスタートした「語学を自分で勉強して自分で成長する」コミュニティ<羅臼ランゲージラボ>着々と毎月のZoom発表会が積み重ねられ、既に3回も実施しました!「英語どうやったら上手くなるかな…」の状態から「私は今月この英語の本のココを暗記発表する!」の宣言通りにそれを着実に実現する人も現れてきました^^英語の詩・洋楽を暗記する、英語の文章を朗読する。小学2年生から定年を迎えた方までが集う“最強の成長コミュニティ”と呼びたいです笑。何が最強か?英語が上手くなるのはもちろんですが、実は小学生と大人が混じり合って意見を言い合うので、世代も超えたコミュニケーション能力が磨かれるんですね♪引き続き英語も人生も広がるメンバーと共に活動していきます!
(社会教育課地域おこし協力隊:城)





9月17日(土)

北方四島羅臼洋上慰霊

ロシアによるウクライナ侵攻の影響で北方四島との交流事業の実施が見送られる中、千島連盟羅臼支部と町の共催による洋上慰霊が実施されました。元島民や関係者32人が参加し、羅臼町と国後島間の中間ライン手前で慰霊が行われました。参加者は黙とうをささげた後、船上に設けられた祭壇にひとりずつ献花し、先人が眠る四島（しま）に手を合わせました。

元島民の思いが届き、一刻も早い北方領土問題の解決を願います。



9月17日(土)

知床らうす花火大会

新型コロナウイルス感染症の流行によりお祭りなどのイベントが軒並み中止となる中、町主催の知床花火大会が開催されました。

花火の打ち上げが行われた羅臼漁港は、花火を見に来られた町民の皆さんでにぎわっており、夜空に輝く大輪の花火を目に焼き付けていました。



9月29日(木)

ブルーイーグルス 表敬訪問

知床ブルーイーグルスの皆さんが来庁し、9月19日（月祝）に行われた『第21回マーケティングステージ全国大会北海道代表選考会』において全国大会への推薦に選ばれたことを町長へ報告しました。

全国大会への出場は、2019年度以来3年ぶり、8回目となります。町長は「全国大会までたくさん練習して、楽しんで終わられるように頑張ってもらいたい。町全体で活躍を期待しています」とメッセージを送られました。

皆さんは来年2月18日（土）・19日（日）に神奈川県で行われる全国大会に出場されます。町全体で応援していきましょう！





10月28日(金)

中高合同ドラムサークル交流会

羅臼高校にて、知床未来中1・3年生、羅臼高1・2年生による中高合同ドラムサークル交流会が行われました。『ドラムサークル』とは、参加者が輪になり、世界中の様々な打楽器やパーカッションで即興の音楽を奏でる参加型音楽レクリエーションです。今回は札幌市より「札幌ドラムサークル」の皆さんにお越しいただき、ファシリテーターと呼ばれるガイド役の進行に合わせて、リズムをとったり音に強弱をつけたりして演奏しました。

また、今回の交流会は高校生が進行を務め、日ごろ培ってきたリーダーシップを発揮していました。参加した生徒たちは皆今回が初めての体験だったようですが、とても楽しそうに演奏をしていました。



11月1日(火)

高校生1日議会

次代を担う子どもたちが地方自治への関心を高めることを目的として、2019年より羅臼高校2年生による1日議会が実施されています。昨年度はコロナウイルス感染症により中止となったため、今年度は8月24日に2年生、11月1日に3年生が実施しました。

羅臼高校生が議員役となって町議員がサポートに入り、町長をはじめ教育長、担当課長へ一般質問を行いました。一般質問では、羅臼町の活性化に向けた取り組みの提案や高齢者の健康促進について、また、羅臼町の施設整備の要望など、町としても課題だと感じる部分についての質問が多く見受けられました。この体験を通して、羅臼町の町政や町議会についての理解を深めていただくことを期待するとともに、今回出された意見・要望を真摯に受け止め、改善につながるよう努めていきたいと思えます。



11月12日(土)

シャケサミット2022 in 羅臼

鮭箱を再利用して作品を創り出す「ARAMAKI」と羅臼漁協定置青年部がタッグを組み、羅臼町民体育館「らうすぼ」2階アリーナにて、シャケサミット2022 in 羅臼が開催されました。

当日は鮭箱で作られた櫓やカラフルな魚箱で会場が彩られ、3年ぶりに開催された「秋鮭セリ市」や鮭の研究者によるトークショー、女性団体によるつみれ汁の販売、鮭とばのつかみ取りや射的などが行われ、町内外から200人ほどが訪れました。

お祭りのような雰囲気にはしゃぐ子供たちや町民同士の交流も見られ、イベントは大盛況で幕を閉じました。



TAXコラム

(税務財政課通信)



「町税の最終納期限は、12月26日です！」

12月26日(月)は、町・道民税及び固定資産税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、納期限までにどうしても納税できない方は分割納付等の納税相談も受けておりますので、税務財政課までご相談ください。

【11月・12月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉11月27日(日)、12月25日(日) 午前9時から午後5時まで
〈夜間窓口〉11月30日(水)、12月28日(水)、29日(木) 午後5時半から午後7時まで

「固定資産の手続きは年内に済ませましょう！」

固定資産税は、その年の1月1日に所有している固定資産に課税されます。

高波等の被害で固定資産(倉庫等)を取り壊したり、新しく設置した場合は、年内に手続きを済ませないと前年度の内容のまま課税されますのでご注意ください。

「12月は、滞納整理強化月間です！」

税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、**預貯金、切上げ時歩合給**、年金、給与、生命保険、不動産賃貸料、国税等還付金などの差押えを執行し、収入確保に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お問合せ先：税務財政課 TEL87-2113

ご存じですか?道の「苦情審査委員」制度

- ◇「北海道苦情審査委員」制度とは、道の機関が行った業務に関する苦情を、皆さんに代わって、苦情審査委員が公平で中立な立場から審査する制度です。
- ◇皆さん自身の利害に関する苦情であれば苦情審査委員に申立てができます。
- ◇審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。
- ◇もちろん、個人情報の保護にも十分配慮します。

- ・窓口は道庁の道政相談センター又は各総合振興局(振興局)総務課です。
 - ・申立て方法や申立書様式、リーフレット等は北海道公式ホームページにも掲載されています。
 - ・苦情の申し立てに必要な事項を記入し、窓口へ提出してください。
 - ・郵送・ファックス・メールでも申し立てができます。
- ※電話や匿名での申立ては受け付けておりません。

問い合わせ先

- 北海道総合政策部知事室道政相談センター 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL:011-204-5523 FAX:011-241-8181
MAIL:kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp
- 各総合振興局(振興局)総務課

申込書はコチラ



ヒグマの対応状況をお知らせします



横断道路で車の前に出てきたヒグマ

ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしています。

知床横断道路で、自動車に手をかけるヒグマの動画が撮影されました。

そのクマは知床峠をはさんで羅臼側と斜里側の両方で車に近づいており、サイドミラーを折られるなどの被害も発生しています。

人や車に近づく、人を見ても逃げないクマの行動は、人がその原因を作っていることが多いため、みなさまの日ごろからのご協力をよろしくお願いいたします。

9月、10月のヒグマ対応状況

◆対応件数55件（前年度65件）

◇知床横断道路で、車両に手をかけて揺するなどするヒグマがたびたび目撃されました。

◇対応の多くは、知床横断道路での目撃によるものや、同地域でのパトロールでした。

9月、10月のヒグマ駆除状況

◆駆除件数1件 1頭を駆除（前年度3件 3頭）

◇峯浜町の国道や海岸にたびたび出没するクマを、9月13日に駆除しました。

ヒグマ対策のお願い

- 生ゴミは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ゴミは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、みなさんのご理解をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できず遅れることとなります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課（Tel 87-2126）までご連絡下さい。

令和5年羅臼町20歳のつどいは1月7日(土)です

～ 羅臼町に住民票のない方は、お早めにご連絡ください ～

令和5年羅臼町20歳のつどいは、令和5年1月7日（土）に羅臼町立春松小学校を会場に午後2時から開催いたします。式典の対象となるのは、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方です。

対象者の名簿は、住民基本台帳から調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票のない方でも20歳のつどいに出席することができます。

羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、下記担当課までお早めにご連絡ください。

担当：社会教育課 Tel 87-2004



おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



町長室



『清水（しょうず）』

羅臼町に早くから入植して開拓を始めたのが、富山県の生地（いくじ）という漁師町の人たちでした。その方たちが持ってきた、富山湾と似た深い海での漁業の技術は今でも羅臼町で生かされています。

私の先祖もそのメンバーの一人だったのですが・・・持ってきたのは、漁業の技術だけではなく、生活の中にある文化もありました。それは、本町の通りや富士見町などにあった水場です。

いつも水が出ていて近所の人たちが野菜などの共同洗い場として使っていました。今も誠諦寺の所などにその名残があります。その共同洗い場は、清水と書いて「しょうず」と言います。

富山県生地では、今でも使われており、小さな集落に20か所ほどあり、きれいに整備され、それぞれに「神田の清水」「殿様清水」「岩瀬家の清水」「前名寺の清水」などといった名前が付いていて、清水めぐりとして観光名所になっています。

清水だけではなく、まだまだあるそのような羅臼町の歴史・文化はこの先へ残していきたいものです。

人の動き

令和4年10月末現在 ()内は令和4年9月末からの増減

人口 4,463人 (-12) 男 2,219人 (-9)

世帯 1,988世帯 (-5) 女 2,244人 (-3)

◆表紙：シャケサミット2022 in 羅臼

11月12日（土）にらうすぽ2Fアリーナにてシャケサミット2022が開催されました！ 鮭箱を再利用し、様々なモノづくりをしているARAMAKIプロジェクトと羅臼漁協定置部会青年部がタッグを組んだ、鮭に関するイベントです。

当日は3年ぶりの定置青年部による秋鮭セリ市が開催されました。また、Zoomを用いたオンラインセリ市も行われ、会場は大盛り上がりでした。他にも鮭箱デザインのトートバッグをつくるワークショップや研究者の方々による鮭に関するトークショー等も行われ、大人も子供も楽しむことのできたイベントとなりました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志ををうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和4年11月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp/>